

日高村交流拠点施設 備品購入仕様書

1. 業務名 日高村交流拠点施設備品購入
2. 業務場所 日高村交流拠点施設
高知県高岡郡日高村下分 1889 番地 1 (8 月末竣工予定)
3. 業務期間 契約締結の日から令和元年 9 月末まで

4. 業務目的

日高村初の宿泊機能と飲食提供機能を有する交流拠点施設にかかる備品購入にあたり「交流拠点施設としてふさわしいイメージを持つ備品の導入」を図ると共に「空間デザイン」「施設を利用する人にとって快適で使いやすい備品」「地方創生推進交付金実施計画に記載のある目的や KPI、企画が達成されるような備品」「低価格かつ品質の確保」を実現できる最適な備品の購入を目的とする。

5. 実施場所

日高村交流拠点施設 (日高村下分 1889-1) : 8 月末竣工予定

6. 当該委託業務の基本情報 (概要)

背景概要 : 地方創生交付金実施計画より抜粋

「今回の事業は、村内事業者が実施主体（地域再生推進法人制度を活用）となり、地域おこし協力隊や日高村、民間事業者や地元住民などの多様な関係者と連携し、(中略) トマトを軸に「食」「体験」「宿泊」のサービスを提供できる施設の整備および運用をするために必要な事業を展開する。」

コンセプト : 別紙イメージのとおり

キーワード : とまと村、とまと村のフラグシップ店、いろんなどまとに出会えるエントランス、仁淀ブルー、立ち寄り、「高知でカフェといえば、と思われる拠点になりたい。」

施設概要 : 面積等は平面図参照のこと

(1) 飲食提供機能部分 (1 階)

吹抜け、全面ガラス張りにより明るく広い空間に感じることができ、楽しい気分が飲食ができ、地域の老若男女に好かれ、縁側で井戸端会議が始まるような交流のしやすいカフェスペース

- 別紙イメージを踏まえ、かつ、別紙一覧にある内容のもと家具等を提案すること。
- 飲食スペースについては、今後、交流イベント等も開催する予定なので、柔軟に

対応できる物品の提案を行うこと。

(2) 宿泊機能部分（1階および2階）

仁淀ブルーを意識して、室内1面を藍色にカラーリング済み。壁面を活かしつつ、宿泊者が寛げ、再度訪問したいと思える空間な部屋

- 寝台および寝台用マットについては、旅館業法などの関連法令の基準をクリアしつつ、空間を効果的に活用し、利用者の満足度を高めることができる提案をすること。
- 別紙イメージを踏まえ、かつ、別紙一覧にある内容のもと利用者の利便性を考え家具等を提案すること。

(3) その他

(1)(2)の提案内容と統一されたイメージのもと提案を行うこと。

7. 業務内容

(1) 仕様書及び備品内訳表に記載した備品の導入

8. 提案課題

- (1) 空間との調和（デザイン性）及び施設を利用する人にとって快適で使いやすい備品。全体的なイメージの統一感。
- (2) 提案備品（空間）がもたらす住民サービスの内容
- (3) 低価格かつ品質が保たれた備品の提案
- (4) 日高村及び地域再生推進法人の意向（コンセプトやビジネスモデル）を汲み取ったイメージの提案
- (5) 地域の特性に調和した親しみやすいデザイン。効果的な木材利用。
- (6) 耐久性、経済性、メンテナンス性、省エネルギー対策等への考慮
- (7) 機能性や収納性など利用者、従業員へ配慮した提案
- (8) 選定後の内観イメージなどの作成などの提案能力
※過去の内観イメージ事例などあれば添付可能とする

9. 納品物

想定される納品物としては、次のとおり。ただし、事業内容により日高村と協議し、調整可能とする。

- (1) レイアウト図（全体イメージ3枚程度）
- (2) 導入物品および導入物品一覧表
- (3) 提案備品に関連する消耗品一覧表

10. 注意事項

- (1) 受託者は、業務上知り得た個人情報等の秘密を他人に漏らしてはならない。業務終了後も同様とする。
- (2) 本業務を円滑に遂行するため、発注者は、受注者に対して業務の進捗状況について報告を求めることができる。
- (3) 業務完了後、受託者の責任に期すべき理由による納品物の不良箇所が発見された場合は、受託者は速やかに受託者が必要と認める訂正、補正、その他必要な措置を行うものとし、これに対する経費は受託者の負担とする。

9. その他

この仕様書に定めのない事項及びこの仕様書について疑義が生じた場合は、別途協議するものとする。

※地域再生推進法人について

- ・地域再生法に基づき指定し、地方創生推進交付金事業実施計画に基づく事業実施者として当該施設の運用管理について指定管理済み（令和元年6月議会議決）
- ・地域再生推進法人：特定非営利活動団体 日高わのわ会